

## あとがき

市政の骨格である「八王子ゆめおりプラン」の運用期間が平成 24 年度に終了します。私たちは、それに続く 10 か年の「新基本構想・基本計画」の素案を策定するために、この1年間で延べ 232 回の話し合いを重ねてきました。

政策分野を6つに分け、それぞれの分野を担当する分科会ごとに八王子市政の現状、あるべき姿、解決すべき課題について検討しました。3月11日の大震災の経験も踏まえて、184名の委員の経験、知識、感性に根ざした、市民目線の討議を進めてきました。

以下は、各分科会のリーダー、サブリーダーが活動を振り返って書いた感想です。ここでは、施行後のプランへの私たちの関与のあり方にも触れました。ぜひご一読ください。

### （みんなで担う公共と協働分科会）

近年「新しい公共」のかたちが模索されるなか、協働のあり方や行財政改革分野を担当しました。グループ別に作業後、全体会で各内容の修正・検討を加え、議論を着実に重ねることで各委員の想いや理想を具体的な意見としてまとめることができました。また、この分科会は若手の市職員が市民の立場で多数参加しています。行政主導の議論になるのではとの懸念もすぐに払拭され、フラットな市民委員の立場でお互い理解しあう良い機会となりました。まさにこの分科会が提言する「みんなが担い手」の一面と言えるでしょう。

### （生活・共助分科会）

さまざまな分野から集まった委員の多くは、既に福祉・NPO・地域・ボランティア等の本分科会対象分野での活動経験が豊富な方々です。経験に裏づけられた発言・提案はどれも的を射て、重く、皆捨て難いものばかりでした。いかにそれを集約して具体的な提言の形にまとめてゆくか、4つのグループに分かれて、貴重な意見の坩堝(るつぼ)から結晶を取り出すような議論のやり取りを繰り返し、文章を推敲した末、ようやく完成したのが、最終的な 25 枚の提言シートです。

### （教育・学習分科会）

人の一生に関わるテーマを考える当分科会では、幅の広い年齢層と多彩な経歴をもつ委員が集まり、意見を出し合ってバランスの取れた討議ができたと思います。

多くの委員の意見を会議に反映させる目的で、日程の合わない委員へのフォローアップ会議の開催や、会議に集中していただくために臨時の託児所を設置したほか、会議の方法も工夫して、大変活発な議論を展開し、積み重ねました。

議論の結果が、皆様の明日に、未来に、次の世代に広がることを夢にみたいと思います。

#### (まちづくり分科会)

各委員のまちづくりに対する意見は、いわゆる都市開発だけを目指すものではなく、近年の少子高齢化の進行や厳しい経済状況を背景に、現実的かつ堅実なものが多く出されました。提言の取りまとめに当たっては、今後想定される厳しい社会情勢下においても実現可能な、魅力あふれるまちづくりが必要であるといった共通認識のもとで検討し、計14件91項目の提言を取りまとめました。これらの提言が一つでも多く市の施策として取り上げられ、将来のよりよい八王子のまちづくりの実現につながることを切に希望します。

#### (産業分科会)

私たちの分科会は、八王子市の産業の現状に対する委員相互の認識について意見交換することから始まりました。全ての出席委員が自らの思いを語り、それぞれが考える「あるべき姿」像を出し合い、共有化しました。ワーキンググループに分かれ、戦略的な視点に立って実現の可能性を念頭において議論を重ねた結果、八王子市が活力にあふれ、生き活きと躍動するまちとなるために策定したのがこの13枚のシートです。

#### (環境分科会)

環境分科会は、19名のさまざまな経歴を持つ市民委員メンバーで発足しました。

環境と言う大きなテーマに挑むことになりましたが、今回の八王子基本計画提言に当たり、各委員の思い、意見をそれぞれ出し合い、おおむね3つのテーマに集約されました。八王子のみどりを守りたい、温暖化防止を進めたい、その人材を育成したいという思いは、同じ方向性があり、全員の参加と全員の同意を基本方針として、この提言書をまとめ上げました。

#### (次の市民会議へつなぐために)

私たちは今回の素案策定に当たり、前回の「ゆめおり市民会議」の素案が現行のゆめおりプランでどのように実現されているのか、知る必要があると考えました。しかし、実施計画や予算・決算書、行政評価報告書などで知ることはできませんでしたが、素案の具体的提案別に整理されていないため、実現に至る過程を知ることは容易ではありませんでした。今回の素案に示した施策の方向性などがどのように市原案に反映されたかは、学識経験者や公募市民などで組織される市民委員会が検証すると聞いています。市民委員会が素案をどう受け止め、原案への反映を検証されたのか、私たちにぜひお話いただければと思います。

市には、今回の素案に盛り込まれた具体的提案の実現状況を検証する委員会の設置を望みます。これは、今回の私たちの議論が、10年後の市民会議が新たな基本構想・基本計画素案を策定する際に検討材料として活用できるよう、引き継ぐことが大切であると考えたからです(提言シート1-14参照。)。このしくみをつくることで、私たちの素案策定に対する責任を自覚するとともに、実りある新総合計画への寄与となると確信しています。新総合計画への期待を込めて、市民会議全体の総意として提案するものです。



## 八王子市基本構想・基本計画素案

平成 23 年 12 月発行

発行 / 八王子ゆめおり市民会議 2011

(事務局 八王子市総合政策部政策審議室)

〒192-8501 八王子市本郷町三丁目 24 番 1 号

TEL: 042-620-7200 FAX: 042-627-5939

URL / <http://www.city.hachioji.tokyo.jp>

E-Mail: [b015000@city.hachioji.tokyo.jp](mailto:b015000@city.hachioji.tokyo.jp)

